
一般社団法人 全国専門学校情報教育協会

第4回定時総会資料

平成26年6月20日 於：東京／中野サンプラザ

◆ 審議事項 ◆

<報告事項>平成25年度事業報告

第1号議案 平成25年度補正予算案の承認を求める件

第2号議案 平成25年度収支決算の承認を求める件

第3号議案 役員選任の件

◆ 報告事項 ◆

・平成26年度事業計画

・平成26年度収支予算

・文部科学省委託事業

「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」への対応

目 次

<報告事項>平成 25 年度事業報告	1
1. 総会	1
2. 理事会（常任理事会含む）	1
3. 委員会	1
(1) 総務・財務委員会	1
(2) 調査委員会	1
(3) 研修委員会	2
(4) イベント委員会	3
(5) 企画委員会	7
4. 文部科学省委託事業	7
5. その他の事業	7
第 1 号議案 平成 25 年度補正予算案の承認を求める件	8
第 2 号議案 平成 25 年度収支決算の承認を求める件	9
<平成 25 年度 収支決算報告>	9
第 3 号議案 役員選任の件	15
<平成 26 年度 事業計画>	16
1. 総会	16
2. 理事会	16
3. 常任理事会	16
4. 委員会	16
(1) 総務・財務委員会	16
(2) 調査委員会	16
(3) 研修委員会	17
(4) イベント委員会	17
(5) 企画委員会	17
5. 文部科学省委託事業	17
<平成 26 年度 収支予算>	18

<報告事項>平成 25 年度事業報告

1. 総会

平成 25 年度第 3 回定時総会は 6 月 26 日にアルカディア市ヶ谷にて開催され、以下の事項について審議し、承認された。

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告および収支決算の承認を求める件

第 2 号議案 任期満了による役員改選の件

2. 理事会（常任理事会含む）

平成 25 年度は、理事会 4 回、常任理事会 4 回を開催し、本会の運営方針の決定や予算の執行管理について審議した。

3. 委員会

（1）総務・財務委員会

平成 25 年度は委員会を 3 回開催し、下記の規定等について検討し、理事会に上程した。

①文書管理規定（第 11 回理事会決定。施行日は平成 26 年 2 月 6 日）

※別添資料 総務・財務 1 参照

②平成 26 年度予算編成並びに決算、財務管理等について検討を行った。

（2）調査委員会

平成 25 年度は、委員会を 1 回開催し、今後の情報系専修学校が育成すべき IT 人材像を探るための情報収集及び会員校の実勢調査実施について検討をした。

①平成 25 年 12 月 9 日（月） 13：00～15：00

IT 業界の方向性、人材育成、今後の展開等についてヒアリングを実施。

株式会社エムエスデー 取締役 土屋 孝 様

株式会社エクシード 代表取締役 高橋 正典 様

(3) 研修委員会

研修委員会は、会員校の教育内容の充実、技術研修等の各種研修の立案と運営について3回の委員会を開催し、下記研修会を開催した。

※別添資料 研修1参照

①研修会開催

- ・『教授法とインストラクショナルデザイン』研修会 実施

日程：平成26年1月28、29日

会場：日本電子専門学校

講師：日暮 薫（株式会社ウチダ人材開発センタ）

参加者 7名

- ・『学生のメンタルヘルス』セミナー 実施予定

日程：平成26年2月19日

会場：日本電子専門学校

講師：並木 恵祐（神奈川県立保健福祉大学 研究助手）

参加者 16名

②専修学校フォーラム

本会会員および専修学校関係者を対象として、情報教育にかかわる各種情報の提供、教育事例や研究成果の公開、文部科学省のプロジェクトの発表の場として専修学校フォーラムを開催した。

※別添資料 専修学校フォーラム2014パンフ参照

日 程：平成26年2月25、26日

会 場：中野サンプラザ

参加者：154名

後 援：経済産業省

協 力：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団、全国専修学校各種学校総連合会
全国学校法人立専門学校協会

(4) イベント委員会

「第22回全国専門学校ロボット競技会」、「第10回ビジネスプロデュースコンペティション」「第2回全国専門学校ゲームコンペティション」の企画・運営を行った。

※別添資料 イベント1参照

①【第22回全国専門学校ロボット競技会】

日 程：平成25年12月21日（土）、22日（日）

会 場：日本科学未来館

主 催：一般社団法人全国専門学校情報教育協会

後 援：文部科学省／経済産業省／一般財団法人職業教育・キャリア教育財団／
 全国専修学校各種学校総連合会／日本経済新聞社／テレビ東京／
 読売新聞東京本社

協 力：専門学校新聞社

競 技：・自律型ロボット対戦競技（ソフトウェア部門）
 ・自律型ロボット対戦競技（ハードウェア部門）
 ・有線型ロボット対戦競技
 ・二足歩行ロボット競技

参加校・参加部門・参加チーム数一覧（11校 56チーム）

No.	学校名	ハード	ソフト	有線	2足
1	日本電子専門学校	2			2
2	名古屋工学院専門学校	2	2	2	2
3	大阪工業技術専門学校	2		2	
4	浜松情報専門学校	3	2	2	1
5	麻生工科自動車大学校				1
6	横浜システム工学院専門学校		4		2
7	専門学校越生自動車大学校		2		
8	鹿児島キャリアデザイン専門学校	2		1	
9	中日本航空専門学校	3	2	2	1
10	日本工学院八王子専門学校	2	3	2	3
11	東京電子専門学校				2
計		16	15	11	14
総計		56			

協力 1社

専門学校新聞社

協賛企業（五十音順） 5社

株式会社 昭栄広報

株式会社 JSコーポレーション

株式会社 ブレインズ・ネットワーク

株式会社 ボーンデジタル

株式会社 タレントデータバンク

協賛専門学校（五十音順） 7校

大阪工業技術専門学校	浜松情報専門学校
名古屋工学院専門学校	横浜システム工学院専門学校
日本工学院八王子専門学校	学校法人吉田学園
日本電子専門学校	

第22回全国専門学校ロボット競技会 結果一覧

自律型ロボット対戦競技 ソフトウェア部門			
優勝	横浜システム工学院専門学校	YSE_TRE13	ワイエスイー_トゥレ_サーティーン
準優勝	横浜システム工学院専門学校	YSE_SEI13	ワイエスイー_セイ_サーティーン
第3位	浜松情報専門学校	浜ジョジョ	はまジョジョ
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_UNO13	ワイエスイー_ウーノ_サーティーン
自律型ロボット対戦競技 ハードウェア部門			
優勝	鹿児島キャリアデザイン専門学校	ウルトラSK号	うるとらエスケイごう
準優勝	大阪工業技術専門学校	アイギス号	あいぎすごう
第3位	浜松情報専門学校	家具箱(中)	かぐばこちゆう
第3位	鹿児島キャリアデザイン専門学校	TKG	ティーケイジー
有線型ロボット対戦競技			
優勝	浜松情報専門学校	まりも号II	まりもごう ツー
準優勝	浜松情報専門学校	ZIP号	ジップごう
第3位	大阪工業技術専門学校	OCT1号	オーシーティーいちごう
第3位	名古屋工学院専門学校	ゆいろ〜ぼ	ゆいろーぼ
二足歩行ロボット競技			
優勝	日本工学院八王子専門学校	青風	あおかぜ
準優勝	横浜システム工学院専門学校	YSEdecimoII	ワイエスイー デシモ ツー
第3位	日本工学院八王子専門学校	紅葉	もみじ
第3位	日本工学院八王子専門学校	三歩	さんぽ
優 秀 賞			
優秀 ソフトウェア賞	日本工学院八王子専門学校	こけしYE	こけしイエロー
優秀 ハードウェア賞	中日本航空専門学校	スチールケーキ	スチールケーキ
優秀 メカニック賞	中日本航空専門学校	ケルベロス	ケルベロス
優秀 ヒューマノイド賞	横浜システム工学院専門学校	YSEprimoII	ワイエスイー プリモ ツー
ロボコム賞	東京電子専門学校	ビッグマグナム	ビッグマグナム
団体優勝	横浜システム工学院専門学校		

※フジテレビの取材が入り、競技会の様子が(FNNの12月22日17:30~のニュースで放映されました。

②【第10回ビジネスプロデュースコンペティション】

- ・ビジネスプラン募集期間 : 平成25年10月21日～平成25年12月6日
- ・一次審査(書類選考) : 平成25年12月13日(金)
- ・二次審査(BPC大会) : 平成26年 1月24日(金)
会場 日本電子専門学校 9号館 B1メディアホール
- ・応募実績 : 15校 46プラン(昨年度実績 12校 31プラン)
- ・一次審査通過 : 11校 12プラン(昨年度実績 9校 12プラン)
- ・後援 : 経済産業省(後援名義使用許可、経済産業政策局長賞交付)

参加校・プラン数一覧(15校 46プラン)

NO	学校名	応募数	一次審査合格プラン数
1	(学)福岡大村美容ファッション専門学校	2	1
2	沼津情報・ビジネス専門学校	2	1
3	中国デザイン専門学校	3	1
4	麻生情報ビジネス専門学校	2	1
5	日本工学院専門学校	5	1
6	横浜システム工学院専門学校	1	0
7	大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	2	1
8	新潟高度情報専門学校	6	1
9	早稲田文理専門学校	2	1
10	名古屋工学院専門学校	4	1
11	専門学校松江総合ビジネスカレッジ	3	2
12	東北電子専門学校	11	1
13	専門学校ビーマックス	1	0
14	日本工学院八王子専門学校	1	0
15	新潟ビジネス専門学校	1	0
	合計	46	12

協賛企業 2社

株式会社共立メンテナンス

有限会社ザ・ライスマウンド

第10回ビジネスプロデュースコンペティション 結果一覧

順位	学校名	ビジネスプラン名
グランプリ 経済産業政策局長賞	福岡大村美容ファッション専門学校	Point Card into one ～財布の中でかさばるポイントカードを最新アプリを利用して1つにしよう～
準グランプリ	大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	Webプロモーション制作事業として、新規ユーザー開拓システムの開発を行い、リッチコンテンツを活用したwebプロダクションを目指す。
アイデア賞	名古屋工学院専門学校	Smart Information ～街のティッシュ配りを電子化へ～
プレゼン賞	専門学校松江総合ビジネスカレッジ	THE NINJA CRICISS ～爱国心をビジネスに～
マーケティング賞	麻生情報ビジネス専門学校	Dream in form ～夢を形に～
審査員奨励賞	日本工学院専門学校	濡れた髪での悩みを解消するバスタオル ～ポケット付きバスタオル～

③【第2回全国専門学校ゲームコンペティション】

- ・ゲーム企画募集期間 : 平成25年11月25日～平成26年1月24日
- ・一次審査(書類選考) : 平成26年2月4日(火)
- ・本選 : 平成26年2月27日(木)
会場 日本電子専門学校 9号館 B1 メディアホール
- ・応募実績 : 13校 83プラン(昨年度実績 17校 91プラン)
- ・一次審査通過 : 8校 16プラン(昨年度実績 8校 11プラン)

参加校・プラン数一覧(13校 83プラン)

NO	学校名	応募数	一次審査通過プラン数
1	鹿児島キャリアデザイン専門学校	2	1
2	専門学校ビーマックス	7	1
3	日本工学院専門学校	32	4
4	大阪美術専門学校	2	0
5	横浜システム工学院専門学校	2	1
6	ECCコンピュータ専門学校	10	6
7	大原情報ビジネス専門学校	4	0
8	日本電子専門学校	3	0
9	沼津情報・ビジネス専門学校	8	0
10	穴吹コンピュータカレッジ	2	0
11	東京電子専門学校	5	1
12	吉田学園情報ビジネス専門学校	1	1
13	名古屋工学院専門学校	5	1
	合計	83	16

協賛企業 1社

株式会社共立メンテナンス

第2回全国専門学校ゲームコンペティション 結果一覧

順位	学校名	ゲームタイトル
グランプリ	日本工学院専門学校	Destruction Rush
準グランプリ	日本工学院専門学校	MagLev
審査員特別賞	横浜システム工学院専門学校	躍進のコミック伝説
審査員特別賞	東京電子専門学校	ゴリラブ

(5) 企画委員会

Web 検定企画及び協会の新規収益事業を検討するため、3回の委員会を実施した。

①賛助会員である株式会社ボーンデジタルの Web 検定の専門学校への導入について検討・協議した。

Web 検定をそのまま導入することが難しいとの検討結果から、専門学校向けへのカスタマイズを検討し、インターネット・ベーシック・ユーザー試験 (iBut) を企画した。

※別添資料 企画 1 参照

②iBut について企画委員会委員の専門学校で試験的に実施し、内容の検証精査を行った。

・試験実施期間 平成 26 年 1 月 30 日～2 月 7 日

※別添資料 企画 2 参照

4. 文部科学省委託事業

平成 25 年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業において IT 分野コンソシアムとして「IT 分野の産学官連携による中核的専門人材養成の戦略的推進プロジェクト」を受託し、事業を推進した。

※別添資料 文科委託 1 参照

5. その他の事業

(1) ホームページを利用した各種情報の提供

本会ホームページを利用した各種 PR 活動の提供は、研修会や委員会活動報告、会員校イベント情報をはじめ、賛助会員や各種教育関連団体などから寄せられた 25 件のトピックス (ニュース) を掲載した。

(2) インターネットメールによる各種情報の提供

本会会員校の教職員ならびに、教員研修会等参加者のうち情報配信を希望した方を対象に 18 件のメールニュースを発行した。掲載内容は、本会が行う研修会の募集情報などのほか、会員校、賛助会員から寄せられたイベントやキャンペーン情報等の配信を行った。

第1号議案 平成25年度補正予算案の承認を求める件

平成25年度補正予算書(案)

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
(収入の部)			
会費収入	(10,700,000)	(△ 1,360,000)	(9,340,000)
年度会費収入	9,000,000	△ 800,000	8,200,000
新規入会金収入	200,000	△ 150,000	50,000
賛助会費収入	1,500,000	△ 410,000	1,090,000
研修会参加費等収入	(400,000)	(54,000)	(454,000)
研修会参加費等収入	400,000	54,000	454,000
イベント開催協力金	(5,420,000)	(△ 120,000)	(5,300,000)
ロボット競技会開催費収入	4,800,000	△ 90,000	4,710,000
ビジネスプロフェッショナル開催費収入	420,000	△ 82,000	338,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	52,000	252,000
文科省委託事業収入	(0)	(17,951,000)	(17,951,000)
文科省委託事業収入	0	17,951,000	17,951,000
雑収入	(50,000)	(30,000)	(80,000)
雑収入	50,000	30,000	80,000
当期収入合計(A)	(16,570,000)	(16,555,000)	(33,125,000)
前期繰越収支差額	(17,313,338)	(0)	(17,313,338)
収入合計(B)	(33,883,338)	(16,555,000)	(17,328,338)
(支出の部)			
会議費	(3,300,000)	(△ 2,199,000)	(1,101,000)
総会運営費	300,000	△ 60,000	240,000
役員会運営費	1,220,000	△ 744,000	476,000
委員会等運営費	1,580,000	△ 1,395,000	185,000
部会費	200,000	0	200,000
事業費	(1,250,000)	(△ 570,000)	(680,000)
研修会等事業費	400,000	134,000	534,000
調査研究費	300,000	△ 292,000	8,000
広報活動費	200,000	△ 167,000	33,000
会員加入促進費	350,000	△ 245,000	105,000
イベント開催費	(5,420,000)	(△ 836,000)	(4,584,000)
ロボットコンテスト開催費	4,800,000	△ 575,000	4,225,000
ビジネスプロフェッショナル開催費	420,000	△ 168,000	252,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	△ 93,000	107,000
事務委託費	(9,000,000)	(0)	(9,000,000)
事務委託費	9,000,000	0	9,000,000
管理費	(70,000)	(0)	(70,000)
租税公課	70,000	0	70,000
文科省委託事業支出	(0)	(16,319,000)	(16,319,000)
文科省委託事業支出	0	16,319,000	16,319,000
雑費	(50,000)	(3,000)	(53,000)
雑費	50,000	3,000	53,000
予備費	(50,000)	(△ 50,000)	(0)
予備費	50,000	△ 50,000	0
当期支出合計(C)	19,140,000	12,667,000	31,807,000
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,570,000	3,888,000	1,318,000

第2号議案 平成25年度収支決算の承認を求める件
 <平成25年度 収支決算報告>

平成25年度補正予算(案)

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
(収入の部)			
会費収入	(10,700,000)	(△ 1,360,000)	(9,340,000)
年度会費収入	9,000,000	△ 800,000	8,200,000
新規入会金収入	200,000	△ 150,000	50,000
賛助会費収入	1,500,000	△ 410,000	1,090,000
研修会参加費等収入	(400,000)	(54,000)	(454,000)
研修会参加費等収入	400,000	54,000	454,000
イベント開催協力金	(5,420,000)	(△ 120,000)	(5,300,000)
ロボット競技会開催費収入	4,800,000	△ 90,000	4,710,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費収入	420,000	△ 82,000	338,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	52,000	252,000
文科省委託事業収入	(0)	(17,951,000)	(17,951,000)
文科省委託事業収入	0	17,951,000	17,951,000
雑収入	(50,000)	(30,000)	(80,000)
雑収入	50,000	30,000	80,000
当期収入合計(A)	(16,570,000)	(16,555,000)	(33,125,000)
前期繰越収支差額	(17,313,338)	(0)	(17,313,338)
収入合計(B)	(33,883,338)	(16,555,000)	(50,438,338)
(支出の部)			
会議費	(3,300,000)	(△ 2,199,000)	(1,101,000)
総会運営費	300,000	△ 60,000	240,000
役員会運営費	1,220,000	△ 744,000	476,000
委員会等運営費	1,580,000	△ 1,395,000	185,000
部会費	200,000	0	200,000
事業費	(1,250,000)	(△ 570,000)	(680,000)
研修会等事業費	400,000	134,000	534,000
調査研究費	300,000	△ 292,000	8,000
広報活動費	200,000	△ 167,000	33,000
会員加入促進費	350,000	△ 245,000	105,000
イベント開催費	(5,420,000)	(△ 836,000)	(4,584,000)
ロボットコンテスト開催費	4,800,000	△ 575,000	4,225,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費	420,000	△ 168,000	252,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	△ 93,000	107,000
事務委託費	(9,000,000)	(0)	(9,000,000)
事務委託費	9,000,000	0	9,000,000
管理費	(70,000)	(0)	(70,000)
租税公課	70,000	0	70,000
文科省委託事業支出	(0)	(16,319,000)	(16,319,000)
文科省委託事業支出	0	16,319,000	16,319,000
雑費	(50,000)	(3,000)	(53,000)
雑費	50,000	3,000	53,000
予備費	(50,000)	(△ 50,000)	(0)
予備費	50,000	△ 50,000	0
当期支出合計(C)	19,140,000	12,667,000	31,807,000
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,570,000	3,888,000	1,318,000

第22回 全国専門学校ロボット競技会会計報告書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日)

(単位:円)

収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
競技会参加費	600,000	560,000	40,000	
協賛金	1,600,000	1,950,000	△ 350,000	
開催協力金	2,600,000	2,200,000	400,000	
収入合計	4,800,000	4,710,000	90,000	

支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
会場等設営費	1,570,000	1,732,500	△ 162,500	
大会運営費	960,000	360,118	599,882	
印刷費	225,000	151,200	73,800	
通信費	80,000	75,965	4,035	
商品費	180,000	156,334	23,666	
大会記録費	20,000	0	20,000	
会議費	200,000	198,230	1,770	
人件費	305,000	291,000	14,000	
事務局運営費	1,260,000	1,260,000	0	
支出合計	4,800,000	4,225,347	574,653	
情報会計繰越金	0	484,653	△ 484,653	

平成25年度 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	25年度	24年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	2,170,593	17,013,338	△ 14,842,745
未収入金	18,470,498	300,000	18,170,498
2. 固定資産	0	0	0
3. 繰延資産	0	0	0
資産の部合計	20,641,091	17,313,338	3,327,753
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,552	0	14,552
短期借入金	2,000,000	0	2,000,000
2. 固定負債	0	0	0
負債の部合計	2,014,552	0	2,014,552
III 正味財産の部			
1. 正味財産	18,626,539	17,313,338	1,313,201
正味財産合計	18,626,539	17,313,338	1,313,201
負債及び正味財産合計	20,641,091	17,313,338	3,327,753

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期期末残高	当期期末残高
現 金 預 金	17,013,338	2,170,593
未 収 入 金	300,000	18,470,498
合 計	17,313,338	20,641,091
未 払 金	0	14,552
短 期 借 入 金	0	2,000,000
合 計	0	2,014,552
時期繰越収支差額	17,313,338	18,626,539

平成25年度 財産目録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
流動資産		
1. 現金預金		
現金 現金手許有高	482,368	
普通預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0111561)	690,017	
普通預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0176831)	5,886	
普通預金 北洋銀行:光星支店(1515589)	992,322	
2. 未収入金	18,470,498	
資 産 合 計		20,641,091
II 負債の部		
流動負債		
1. 未払金		
	14,552	
2. 短期借入金		
北洋銀行:光星支店	2,000,000	
負 債 合 計		2,014,552
正 味 財 産		18,626,539

監 査 報 告 書

一般社団法人全国専門学校情報教育協会
理事長 吉 田 松 雄 殿

私たちは、一般社団法人全国専門学校情報教育協会の平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）における収支計算書、財産目録、諸証票書類ならびに同事業年度の理事の業務状況について監査を実施した。

その結果、財務諸表等は協会の収支及び財産の状況を適正に表示しているものと認めた。

また、理事の業務執行状況も適正であると認めた。

平成 26 年 5 月 20 日

監 事 菅 原 一 博 ⑩

監 事 菊 田 薫 ⑩

第3号議案 役員選任の件

学校法人電子開発学園 北海道情報専門学校 光武松雄理事 から学内事情による役員変更の依頼があった件についてご審議いただきたい。

退任理事 光武松雄（学校法人電子開発学園 北海道情報専門学校）

新任候補者 上原利数（学校法人電子開発学園 北海道情報専門学校）

◆報告事項◆

<平成26年度 事業計画>

1. 総会

平成26年度第4回定時総会を平成26年6月20日（金）16時00分から、東京・中野サンプラザにて開催する。議案は以下の通り。

第1号議案 平成25年度補正予算案の承認を求める件

第2号議案 平成25年度収支決算の承認を求める件

第3号議案 役員選任の件

2. 理事会

本会の執行機関であり、業務執行の決定・監督のため3回程度開催する。

3. 常任理事会

常任理事会は、正副理事長、専務理事、委員会を担当する理事で組織し、事業の進捗等の連絡・調整を密に図るために3回程度実施する。

4. 委員会

(1) 総務・財務委員会

- ①会員の管理に関する事項を担当し、増強を検討する。
- ②総会・理事会等の諸会議の運営を行います。
- ③法人を円滑に管理・運営するために未だ整備されていない諸規定について整備する。
- ④本会の財務状況を把握し、適切な予算立案・予算執行について検討する。
- ⑤その他、法人運営に必要な事項について検討する。

(2) 調査委員会

- ①IT業界およびコンテンツ業界で必要としている人材を明確にし、その中から、専門学校が教育すべき人材像を特定し会員にその情報を提供する。
- ②IT業界やコンテンツ業界のみならず、当協会の目的に合致する新しい業界の動向を調査し、会員に情報を提供する。
- ③会員校の実勢調査を行います。
- ④その他、本会が必要とする調査を行います。

※別添資料 調査1参照

(3) 研修委員会

① IT教育を担当する教員として、一定レベルの教育の質を担保するための教員研修体系を構築・整備し、これに基づく研修を実施する。

※職業実践専門課程に対応する教員の研修体系を構築する。

②会員の研修ニーズをもとに研修を設計し、会員に提供する。

③「専修学校フォーラム 2015」を開催し、今後の IT 教育の方向性を示唆すると共に文部科学省委託事業の発表を提供する。

※別添資料 研修 2、研修 3-1、3-2、研修 4-1、4-2、4-3、4-4 参照

(4) イベント委員会

①第 23 回全国専門学校ロボット競技会を開催する。また、今後の大会運営方針等について検討する。(ロボットワーキング)

②第 11 回ビジネスプロデュースコンペティションを開催する。(BPC ワーキング)

③第 3 回全国専門学校ゲームコンペティションを開催する。また、Web サイトを利用した CG コンテストを開催する。(ゲーム・CG ワーキング)

④会員が必要としているイベント等の調査を行い、新たなイベントの必要性等について取りまとめ理事長に答申する。

※別添資料 イベント 2、3、4、5 参照

(5) 企画委員会

会員の会費負担の軽減および協会活動を活発化させるためには、経営基盤の強化を図る必要があります。そこで本会は、新たな収入源となる新規収益事業を平成 26 年度中に取りまとめて理事長に答申する。

①インターネット・ベーシック・ユーザー・試験 (iBut) を試行的に実施

試験内容に対応したカリキュラム・教材、指導書等を整備

②認定・評価事業の実施について検討する。

③iBut 向け教材販売事業について検討する。

④インターネット上で展開する収益事業について検討する。

⑤その他目的を達成するために必要な事業について検討する。

5. 文部科学省委託事業

平成 26 年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業において本協会から IT 分野コンソシアムとして「IT 分野の産学連携による中核的専門人材養成の戦略的推進」事業を申請中。

※別添資料 文科委託 2 参照

<平成26年度 収支予算>

平成26年度 収支予算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	26年度予算額	25年度予算額	増減
(収入の部)			
会費収入	(10,000,000)	(9,340,000)	(660,000)
年度会費収入	8,400,000	8,200,000	200,000
新規入会金収入	200,000	50,000	150,000
賛助会費収入	1,400,000	1,090,000	310,000
研修会参加費等収入	(400,000)	(454,000)	(△ 54,000)
研修会参加費等収入	400,000	454,000	△ 54,000
イベント開催協力金	(5,120,000)	(5,300,000)	(△ 180,000)
ロボット競技会開催費収入	4,500,000	4,710,000	△ 210,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費収入	420,000	338,000	82,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	252,000	△ 52,000
文部科学省委託事業収入	(15,000,000)	(17,951,000)	(△ 2,951,000)
文部科学省委託事業収入	15,000,000	17,951,000	△ 2,951,000
雑収入	(20,000)	(80,000)	(△ 60,000)
雑収入	20,000	80,000	△ 60,000
当期収入合計(A)	(30,540,000)	(33,125,000)	(△ 2,585,000)
前期繰越収支差額	(18,626,539)	(17,313,338)	(1,313,201)
収入合計(B)	(49,166,539)	(50,438,338)	(△ 1,271,799)
(支出の部)			
会議費	(1,900,000)	(1,101,000)	(799,000)
総会運営費	300,000	240,000	60,000
役員会運営費	600,000	476,000	124,000
委員会等運営費	800,000	185,000	615,000
部会費	200,000	200,000	0
事業費	(900,000)	(680,000)	(220,000)
研修会等事業費	300,000	534,000	△ 234,000
調査研究費	100,000	8,000	92,000
広報活動費	200,000	33,000	167,000
会員加入促進費	300,000	105,000	195,000
イベント開催費	(5,120,000)	(4,584,000)	(536,000)
ロボットコンテスト開催費	4,500,000	4,225,000	275,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費	420,000	252,000	168,000
CG・ゲームコンペ開催費	200,000	107,000	93,000
事務委託費	(9,000,000)	(9,000,000)	(0)
事務委託費	9,000,000	9,000,000	0
管理費	(70,000)	(70,000)	(0)
租税公課	70,000	70,000	0
文部科学省委託事業支出	(13,500,000)	(16,319,000)	(△ 2,819,000)
文部科学省委託事業支出	13,500,000	16,319,000	△ 2,819,000
雑費	(30,000)	(53,000)	(△ 23,000)
雑費	30,000	53,000	△ 23,000
予備費	(20,000)	(0)	(20,000)
予備費	20,000	0	20,000
当期支出合計(C)	30,540,000	31,807,000	△ 1,267,000
当期収支差額(A)-(C)	0	1,318,000	△ 1,318,000